

(3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と地下鉄・市バスの利用促進に寄与する施策)

[単位：千円]

3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と 地下鉄・市バスの利用促進に寄与する施策

7項目 95,600

<産業観光局>

◇「歩いて楽しいまち・京都」観光案内標識アップグレードプロジェクト
＜新規＞ 5,000

京都を歩いて楽しむための環境整備として、観光客の視点に立ったよりわかりやすい観光案内標識のあり方について、関係局からなるプロジェクトチームで検討を行い、ガイドラインを策定する。

また、モデル地域においてガイドラインに基づいた整備を行い、その有効性を検証する。

検討内容 案内標識の種類、設置場所
表記内容（距離、時間、ピクトグラム、多言語化）
誘導内容（観光地や鉄道駅など）
景観との調和（京都らしいデザイン） など

[産業観光局 観光企画課 TEL 222-4130]

<都市計画局>

◇「歩くまち・京都」の推進 83,300

◆「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進 ＜新規＞ 2,000

社会情勢の変化を踏まえ、必要に応じて「歩くまち・京都」総合交通戦略の充実や見直しを提言するため、市民の皆様、事業者、学識経験者、有識者、行政が融合した体制の構築や戦略を総合的に推進、点検するための全庁を挙げた推進体制を整備するとともに、個別の実施プロジェクトを具体的に推進する体制を構築する。

(3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と地下鉄・市バスの利用促進に寄与する施策)

[単位：千円]

◆「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化 <新規> 6,300

「歩くまち・京都」総合交通戦略の柱の一つである「既存公共交通の取組」として、市内で運行する鉄道・バスを再編強化し、使いやすさを世界のトップレベルにするため、洛西地域におけるバス利便性向上策の推進、京都市内共通乗車券（「京都カード（仮称）」）の創設及び公共交通不便地域の対応策に関する検討を行う。

◆「スローライフ京都」^{プロジェクト}大作戦（モビリティ・マネジメントの推進）

<新規> 34,000

市民のライフスタイルの中で交通行動の変革を意識付けるため、全国で初めて全市民・観光客等に向けた大規模なモビリティ・マネジメントを体系的に実施する。市内を運行する電車やバスの便利な情報等をあらゆる機会を捉えて、重層的・複合的に、自動車利用者を中心とする市民に対して提供し、交通行動の変化の意識付けを図り、自動車利用の抑制と、公共交通利用の促進につなげる。

22年度は、「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発を実施するとともに、「歩くまち・京都—公共交通マップ全市版」（仮称）を全戸に配布するほか、地域住民や大学等と連携したモビリティ・マネジメント、自動車運転免許更新手続時におけるモビリティ・マネジメントを実施する。

◆「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進 <充実> 30,000

京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区（四条通，河原町通，御池通，烏丸通に囲まれた地区）において、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現に向け、「歩いて楽しいまちなか戦略」を推進している。

22年度は、四条通において、トランジットモール化の実現を目指し、四条通とそれに交差する細街路の交通処理や荷捌き等に関する課題解決に向けた社会実験を行う。また、細街路を通過する自動車交通の抑制やスピードの低減策を検討するため、地域住民が主体となったワークショップにより、具体的な解決策について検討を進める。

(3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と地下鉄・市バスの利用促進に寄与する施策)

[単位：千円]

◆「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業 <充実> 2,000

四季を通じて多くの観光客が訪れる東山地区を南北に縦貫する道路として、また、東山区民の生活道路として、多くの人や車が行きかう東大路通において、観光客を含めた「人」が主役の歩いて楽しい歩行空間の創出に向け、「環境」、「景観」、「地域コミュニティ」、「観光振興」などの観点から、道路空間の再配分を行い、併せて無電柱化やバリアフリー化を推進するため、地元住民や関係行政機関と協議を行っている。

22年度は、整備基本計画策定に向けて、引き続き、東大路通の車道・歩道の幅員の見直しや周辺道路への影響について、関係行政機関や地元住民と継続的な協議を重ね、歩道拡幅に向けた合意形成を図る。

◆京都駅南口駅前広場の整備 <充実> 9,000

本市最大のターミナル駅である京都駅南口駅前広場については、年間5000万人を超える観光客が訪れる国際文化観光都市・京都の玄関口にふさわしい交通結節機能の向上や、安全で快適な歩行者空間の創出など、利用者の視点に立った広場への整備に向け、取組を進めている。

22年度は、市民や関係者への周知を図ったうえで、京都駅南口駅前広場整備計画を策定するとともに、整備の具体化に向けて測量を行う。

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

<区政策提案予算>

◇北区北部山間いきいき大作戦「エコツーリズムキャンペーン」

<新規> 2,600

北区の北部山間地域（小野郷，中川，雲ヶ畑）が抱える課題の一つである人口減少に歯止めをかけるため、エコツーリズムキャンペーン活動に取り組むとともに、メディアを通じて、北部山間地域の魅力を広く伝える。22年度は、雲ヶ畑地域に焦点を当てた事業を展開する。

[北区役所 まちづくり推進課 TEL 432-1208]

(3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と地下鉄・市バスの利用促進に寄与する施策)

[単位：千円]

◇山科区交通問題研究会（仮称）の設立 <新規> 1,200

区内公共交通機関の利便性向上など，区の交通問題を解決するための対策案を検討する場として，関係機関や地元団体，学識経験者などで構成される交通問題研究会を設立し，具体的な対策案について議論を行う。

[山科区役所 まちづくり推進課 TEL 592-3088]

◇おこしやす“やましな”スタンプMAP（仮称）
～山科を巡って，名産品をゲットしよう～ <新規> 1,000

山科への更なる観光客数の増加を図り，地下鉄の増客対策につなげていくため，地元団体と連携し，スタンプラリーを実施する。これにより，山科で行われる観光イベントや観光名所をPRするとともに，山科の名産品についても紹介する。

[山科区役所 総務課 TEL 592-3066]

◇松尾山～桂坂ウォーキングロード（里山縦走）整備事業（仮称）
<新規> 1,000

「歩いて楽しいまち」，「環境」，「観光」という3つの視点を基本に据え，松尾山から桂坂にかけて，歴史古道である「唐櫃越」を中心に，地域ボランティアとの“共汗”によってウォーキングロードを整備する。これにより，西京ウォーキングマップ大枝コースと京都一周トレイル西山コースが結ばれ，嵐山から大原野までを巡るコース設定が可能となる。整備に当たっては，案内標識やごみのポイ捨て防止のための啓発看板の設置を行うとともに，橋，手すり，階段，ベンチ等には西山産の間伐材を活用し，西山の木の文化を体感できるものとする。

[西京区役所 まちづくり推進課 TEL 381-7197]

◇地下鉄及び醍醐コミュニティバスの活用による醍醐地域活性化事業
<新規> 1,500

地下鉄や醍醐コミュニティバスなどの公共交通機関を利用した醍醐地域の観光振興を進めるため，お散歩・グルメマップを作成するとともに，地下鉄各駅等にPRパネルを設置する。

[伏見区役所醍醐支所 まちづくり推進課 TEL 571-6135]

[伏見区役所醍醐支所 総務課 TEL 571-6105]